

Subject : **Japanese**Production of Courseware  
e- Content for Post Graduate CoursesPaper No. 02 : **日本語学 (Japanese Linguistics)**Module 17 : **並列 (Coordination)**

### Development Team

**Principal Investigator:****Prof. Anita Khanna**

Jawaharlal Nehru University, New Delhi

**Paper Coordinator:****Prof. Prashant Pardeshi**

The National Institute for Japanese Language and Linguistics (NINJAL)

**Content Writer:****Prof. Hideki Kishimoto**

Kobe University

**Content Reviewer:****Prof. Prashant Pardeshi**


The National Institute for Japanese Language and Linguistics (NINJAL)

Japanese

Japanese Linguistics

並列 (Coordination)

| Description of Module |                             |
|-----------------------|-----------------------------|
| Subject Name          | Japanese                    |
| Paper Name            | 日本語学 (Japanese Linguistics) |
| Module Title          | 並列 (Coordination)           |
| Module ID             | JPN-P02-M17                 |
| Quadrant 3            | Learn More                  |

 **Pathshala**  
पाठशाला  
A Gateway to All Post Graduate Courses

Japanese

Japanese Linguistics

並列 (Coordination)

### Quadrant 3: Learn more

さんこうぶんけん

#### 参考文献

庵功雄・高梨信乃・中西久実子・山田敏広（著）(2000) 『初級を教える人のための日本語文法ハンドブック』スリーエーネットワーク.

久野暲 (1973) 『日本文法研究』大修館書店.

益岡隆志・田窪行則 (1992) 『基礎日本語文法-改訂版-』くろしお出版.

南不二男 (1974) 『現代日本語の構造』大修館書店.

南不二男 (1993) 『現代日本語文法の輪郭』大修館書店.

宮島達夫・仁田義雄（編）(1995) 『日本語類義表現の文法（下）複文・連文編』くろしお出版.

Kuno, Susumu (1973) *The Structure of the Japanese Language*. Cambridge, MA: MIT Press.

#### Interesting facts

- 並列の意味を表す「と」と共同者を表す「と」の関係

日本語において、「と」は「並列」の意味を表す典型的な助詞である。しかし、

助詞の「と」は「共同者」の意味を表すこともできる。したがって、2つの語が並列

されたように見える (1) の文には、実際には2つの意味がある。

(1) 太郎と花子が来た。

れいぶん たろう はなこ おな こうどう たろう はなこ き  
 例文 (1) には、「太郎」が「花子」と同じ行動をする「太郎および花子が来た」という

い み たろう はなこ きょうどうしゃ たろう いっしょ はなこ き い み  
 意味と「太郎」が「花子」の共同者となる「太郎と一緒に花子が来た」という意味

がある。このように、「と」は並列と共同者を表すのに用いることができる。

つうげんごてき してん み とき きょうかく きょうどうしゃ  
 通言語的な視点から見ると、(時に comitative (「共格」) とよばれる) 「共同者」

あらわ とういせつぞく てんよう  
 を表すマーカ―が等位接続をするマーカ―に転用されることが多い。したがって、

にほんご へいれつ きょうどうしゃ あらわ じょし おな かたち ふ し き  
 日本語の並列と共同者を表す助詞が「と」という同じ形をもっていて不思議では

ない。しかし、並列を表す「と」と共同者を表す「と」は異なる文法機能をもつ

で、生起する環境によっては、一方の意味しか表すことができない。たとえば、(2)

せいき かんきょう いっぼう い み あらわ  
 は、「太郎と」と「花子が」の順序を入れ替えただけであるが、「太郎と一緒に花子  
 が来た」という意味しか表すことができない。

はなこ たろう き  
 (2) 花子が太郎と来た。

たんどく しょう へいれつ い み あらわ ばあい へいれつてき けつごう めいし  
 「と」が(単独で使用されて)並列の意味を表す場合には、並列的に結合される名詞

みぎがわ あら たろう みぎがわ めいし あらわ  
 が右側に現われなければならない。しかし、(2)では、「太郎と」の右側に名詞が現れ

ていない。したがって、(2)において「と」は共同者の意味しか表すことができない。

たい ぶん たろう はなこ き い み  
 これに対して、(3)の文には、「太郎および花子が来た」という意味しかない。

たろう はなこ き  
 (3) 太郎と花子とが来た。

へいれつじよし なか へいれつ ようそぜんぶ じよし ゆる  
 並列助詞の中には、並列される要素全部に助詞をつけることを許すものがあり、「と」

じよし きょうどうしや しよう ふくすう めいし  
 がそのタイプの助詞にはいる。共同者として使用される「と」は複数の名詞につける

ぶん へいれつ い み あらわ  
 ことができない。したがって、(3)の文では、「と」が並列の意味しか表せないのである。

へいれつ あらわ きょうどうしや あらわ きげん  
 る。このことから、並列を表す「と」と共同者を表す「と」は、(おそらく起源が

おな おな けいたい ようほう こと べっこ じよし  
 同じなので) 同じ形態をもっているが、用法が異なる別個の助詞であるということが

できる。

\*\*\*\*\*